

## 第2次緊急5カ年の成果(H18~H20)

### 教育研究基盤施設の再生

#### ■ 老朽再生整備 ■ 老朽建物(建設後25年以上)の改修

- ・耐震化
- ・機能改善(使用形態の変化、内外装劣化への対応)

耐震化面積	耐震化	Is=0.3未満		Is=0.7未満	
		100%	40,000 m <sup>2</sup> 実施済み	39%	22,000 m <sup>2</sup> 実施済み
		61%	34,000 m <sup>2</sup> 未整備		

### システム改革の推進

#### ■ 既存スペースの有効活用 ■

7,600m<sup>2</sup>の共用スペース確保  
スペースジャージ料≒2,000万円 → 施設維持管理費に

#### ■ 維持管理 ■ 施設修繕基盤経費の創設、計画的な修繕の実施

- ・建物点検調査の実施
  - ・優先順に計画、実施
- H19年度124,000千円  
H20年度153,000千円

## 第2次緊急5カ年の成果(H18~H20)

### ■ 新たな整備手法の取組 ■

- ・民間資金による複合サービス施設(コンビニ+レストラン)の整備
- ・民間資金による留学生・外国人研究者等宿舎の整備
- ・ボイラー暖房から個別空調への切り替えを空調機のリース契約によって実施

### ■ 省エネ対策 ■

- ・CO2排出量6%減を達成

### ■ コスト縮減 ■

工事コスト縮減対策を実施

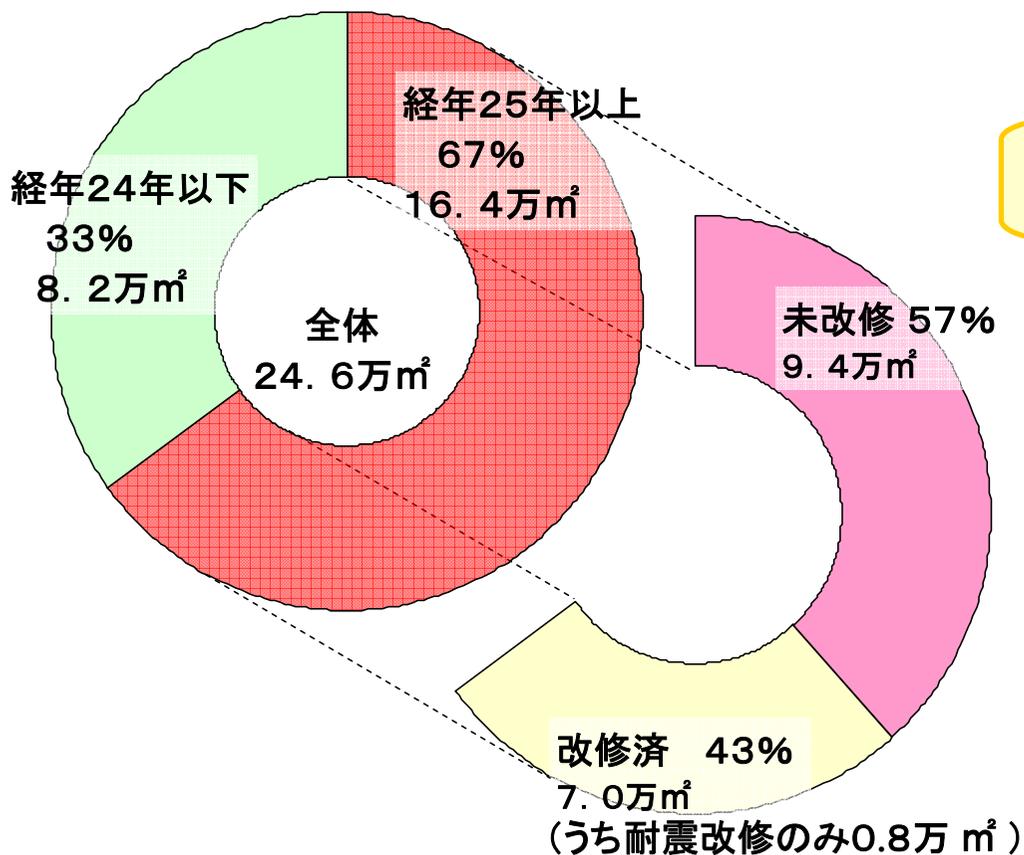
H18年度	118,537円	11%
H19年度	189,071円	8%

### ■ 入札手続き ■

一般競争入札(250万円を超えるもの)を実施

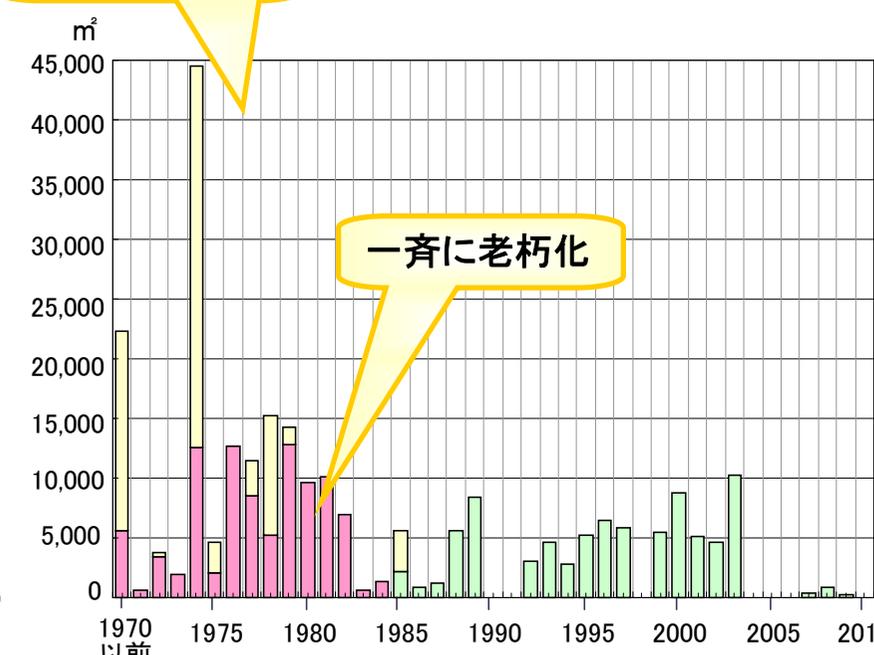
## 老朽再生整備 移転時建物・ライフラインが一斉に老朽化

約70パーセントの建物が老朽化しているが  
そのうち約60パーセントが未改修  
併せてライフラインの老朽改善化



未改修	94,000㎡
改修済	70,000㎡
経年25年以下	82,000㎡

移転の時期  
に集中して建設



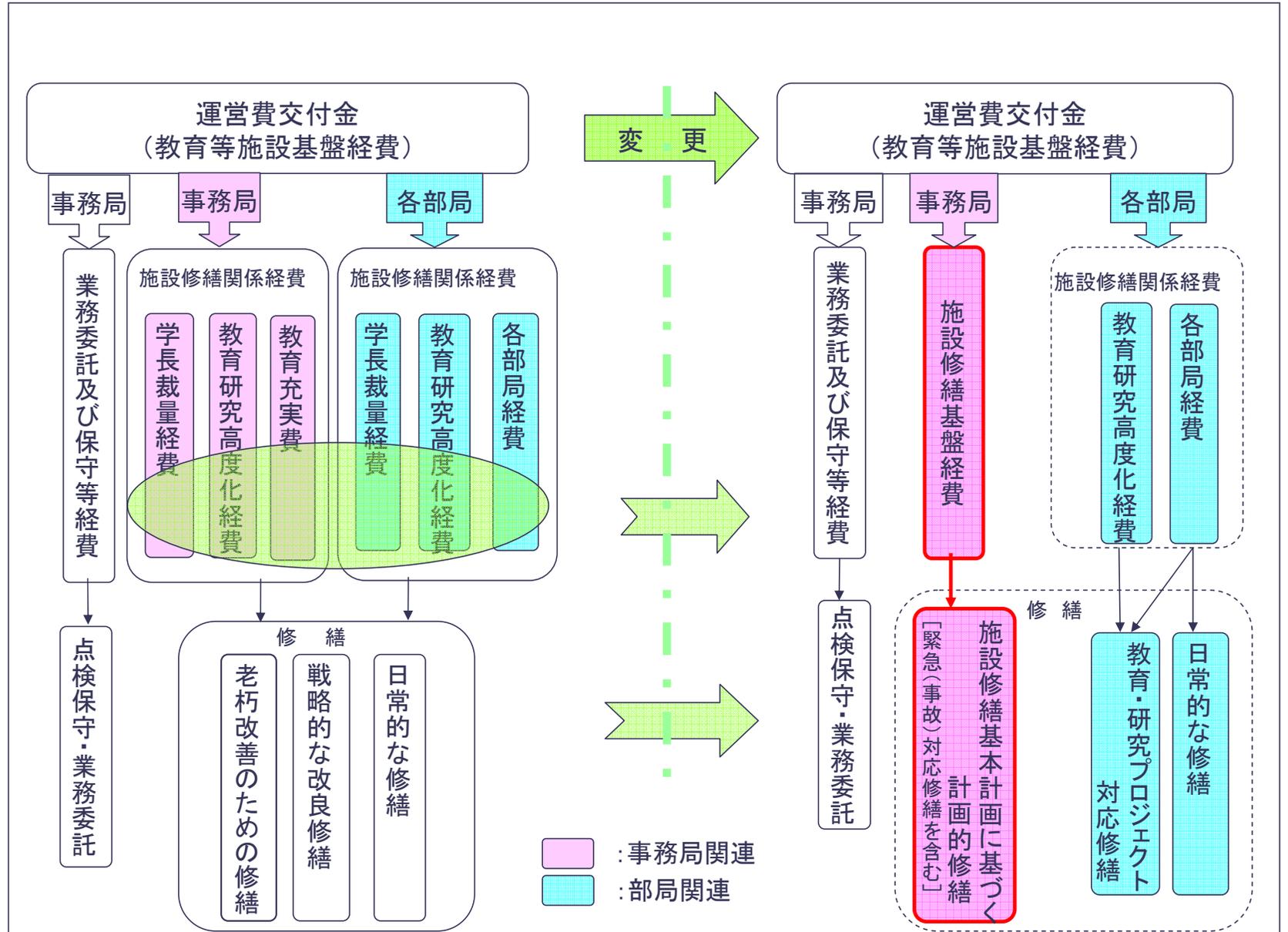
一斉に老朽化

計年別建物面積 西暦

# 維持管理

## 施設修繕基盤経費を創設

- ①施設修繕基本計画の着実な実施
- ②全学的な視点から現地調査に基づく適切な修繕年次計画を作成し実行
- ③予算規模1.8億円～2.4億円





常盤台キャンパス 建物別経年, 年度別 LCC修繕計画・コスト表

建設年度	延べ床面積	14(2002)	15(2003)	16(2004)	17(2005)	18(2006)	19(2007)	20(2008)	21(2009)	22(2010)	23(2011)	24(2012)	25(2013)	26(2014)	27(2015)	28(2016)	29(2017)	30(2018)	31(2019)	32(2020)	33(2021)			
1952	教育別棟	593																						
1960	職員宿泊所	296																						
1971	運動場管理棟	462																						
1972	事務局庁舎, 車庫	3,434																						
1973	エネルギーセンター、給水棟	1,729																						
1974	経営学部1号館、体育館・武道館、 第一食堂、教育人間科学部第1研究棟 第2研究棟、講義棟6、7号館、事務棟 美術棟、音楽棟、薬品庫、工学部講義棟A 理学実験棟、経済学部1号館、中央図書館 経済経営学部講義棟	53,794			30年目									40年目										
	1975		保健管理センター、サークル共用施設 守衛所、理学研究棟、工学部講義棟A(2)	5,119																				
	1976		プール附属建物、事務局バス車庫 工学部機械変電室、建設学科船舶海洋棟 電子情報計算機実験棟、大型水槽実験棟 船舶海洋実験棟、環境情報2、4号館	8,042																				
			1977		排水浄化センターA、B棟、第2食堂 建設学科建築学棟、電子情報工学科棟 建築材料・環境実験棟、建築構造実験棟 特別高圧実験棟	11,532																		
					1978		総合情報セ・情処教室、生産工学科棟 物質工学科化学安全棟、工学基礎研究棟 生産工学科2号棟、事務局倉庫	15,220																
1979	機器分析センター、工学部事務棟 物質・物性合成材料棟、物質・エネルギー棟 太陽水素エネルギー棟、低温工学棟 機械工場A,B棟、Rセンター、理工学系図書館	15,180																						
	1980		経営学部講義棟2号館、自動車部部室 教育人間科学部講義棟8号館、教育実践センター 工学部講義棟B、土木工学棟、土木構造実験棟 水理実験棟、工学部薬品庫、経済学部講義棟2号館	9,504																				
			1981		職員レク施設、金属塑性加工実験室	265																		
			1982		弓道場鑑的場、射場、職員宿舎 教育人間科学部第3研究棟	5,642	20年目																	
1983	野球場用具庫、教育人間科学部工芸用	29																						
1984	体育系サークル会館、可視化風洞実験棟	1,294																						
1985	経済学部新研究棟	1,743																						
1986	学務部庁舎	961																						
1987	工学部講義棟C	966																						
1988	総合情報処理センター、大学院工学研究棟	6,119																						
1989	学生会館	3,094																						
1993	国際経済法学研究科棟	1,930																						
1994	共同研究推進センター	2,041																						
1995	教育文化ホール、留学生センター、環境情報3号館	3,973																						
1996	E・S・ラボラトリー、生物情報システム棟	3,986																						
1997	経営研究・国開研棟、リアカレント教室	3,581																						
1999	環境情報1号棟	5,435																						
2000	知能物理工学科棟、環境情報1号棟	8,408																						
2001	国際社会研究棟	4,263																						
2002	リカレント施設	104																						
2003	総合研究棟、総合研究棟・インキュベーション施設	10,264																						
日常・計画修繕費		389,135	426,546	623,371	347,706	470,907	547,557	660,586	697,806	590,315	408,198	530,335	361,504	759,741	562,844	491,642	450,312	726,189	543,341	453,796	401,095			
計画修繕費(更新分) 上記金額の		104,081	135,264	333,840	120,254	179,618	255,410	393,224	378,292	269,683	86,827	197,564	19,781	407,011	340,279	78,020	94,716	175,581	156,401	98,394	30,942			
EVを含む 日常・計画修繕費		412,017	433,035	668,753	350,114	473,174	658,692	666,302	760,816	596,919	413,903	549,557	361,887	772,395	566,248	492,246	456,984	729,134	545,612	461,811	403,543			
EVを含む 計画修繕費(更新分) 上記金額の内数		104,081	135,264	374,449	120,254	179,618	364,128	393,224	439,137	269,683	86,827	197,564	19,781	407,011	340,279	78,020	94,716	175,581	156,401	98,394	30,942			

建設後20年目  
・屋根シート防水の更新  
・通信機器の更新

建設後30年目  
・変電設備の更新  
・給排水・消火、都市ガス配管、衛生器具の更新  
・暖房用機器、配管の更新

建設後40年目  
・屋根シート防水の更新  
・通信機器の更新



平成20年度 部局要求修繕 点検調査結果一覧表

部局等名	要求事業	評価基準 (A,B,C評価したものをA=2,B=1,C=0点とし記入。)						相対評価 (100点満点 換算)	付加判断基準 (A,B,C評価したものをA=2,B=1,C=0点とし記入。)				その他 特殊要 因	当初要求	備 考
		危険度	法令等からの 必要性	左記以外の緊 急性・必要性	老朽・劣化度	部局の要望	小計		利用頻度が高 い	学習環境改善の 必要性	改修範囲が広い (費用がかかる)	小計			
学務部留学生課	留学生会館高架水槽塗装工事	2	3	0	4	6	15	50					0	○	
教育	音楽棟空調設備改修(2/2)	0	0	6	6	0	12	40					0	○	継続(2-2)
教育	事務棟機械室雨水排水ポンプ設置	6	0	0	6	0	12	40					0	○	
留学生センター	留学生センター空調設備の更新(2/3)	0	0	6	6	0	12	40					0	○	継続(3-2)
横小	給食調理室雨漏り補修	6	0	0	0	6	12	40					0	○	
工学研究院	講義棟C廊下床シート補修	2	0	2	2	6	12	40					0	○	
特別支援	附属特別支援学校正門排水溝設置工事	3	0	0	2	6	11	36					0	○	
附属図書館	中央図書館 メディアホールと風除室間の仕切り補完	0	0	5	0	6	11	36					0	○	
厚生委員会 (学務部)	南地区プールフェンス改修工事	3	0	3	4	0	10	33					0	○	
厚生委員会 (学務部)	自動車部部屋屋根等改修工事	1	0	3	6	0	10	33					0	○	
厚生委員会 (学務部)	南地区陸上競技場助走路及びトラック改修工事	3	0	0	6	0	9	30					0	○	
鎌小	蒸気暖房設備改修	3	0	0	6	0	9	30					0	○	
学務部留学生課	留学生会館水場ポンプ他交換工事	0	0	3	6	0	9	30					0	○	
横小	校庭(グラウンド)整備	3	0	0	6	0	9	30					0	○	
教育	音楽棟103,105号室照明器具取替	0	0	3	5	0	8	26					0	○	
厚生委員会 (学務部)	南地区フットボール場防球ネット工事	3	0	0	5	0	8	26					0	○	
横小	4・5・6年生教室入り口引き戸改修	4	0	0	3	0	7	23					0	○	
教育	講義棟7号館脇屋外階段タイル、点字ブロック取替	0	3	0	3	0	6	20					0	○	
厚生委員会 (学務部)	小運動場騒音対策のための東通用門周辺防音壁設置工事	0	0	0	0	6	6	20					0	○	
特別支援	附属特別支援学校教室床長尺シート・廊下補修工事	4	0	0	2	0	6	20					0	○	
横中	附属横浜中学校校舎内改修工事	3	0	0	3	0	6	20					0	○	施設整備費補助金
厚生委員会 (学務部)	南地区アーチェリー場改修工事	2	0	0	3	0	5	17					0	○	
学務部留学生課	留学生会館配水管・排水パイプ取替	0	0	1	4	0	5	17					0	○	
鎌中	校舎開放廊下改修	4	0	0	0	0	4	13					0	○	
附属図書館	中央図書館 通用口庇	0	0	4	0	0	4	13					0	○	
厚生委員会 (学務部)	南地区野球場ライトフェンス設置工事	4	0	0	0	0	4	13					0	○	

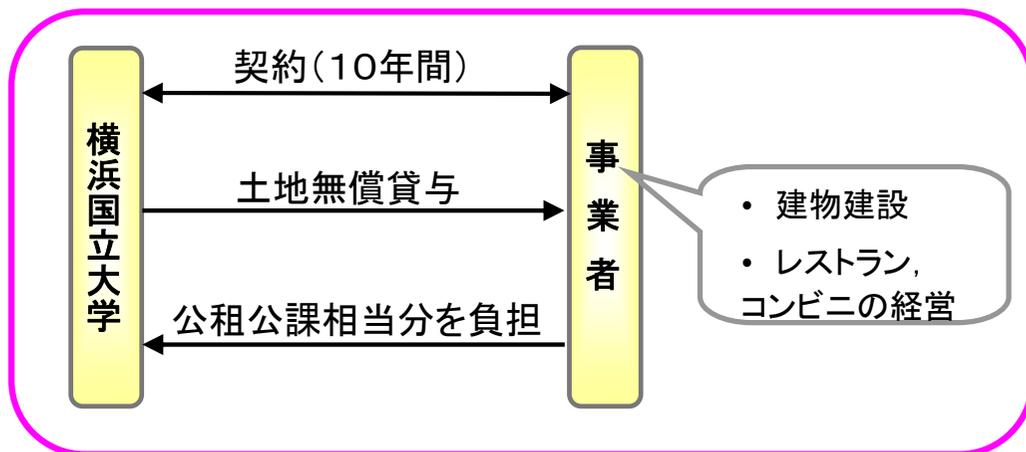
# 施設修繕年次計画

項目	部位	部局等別	第1期中期期間			第2期中期期間		
			H19年度	H20年度	H21年度	H22年度	H23年度	H24年度以降
屋根		教育人間科学部		美術棟	音楽棟	実践センター	事務棟	講義棟8号館, 第3研究棟, 講義棟6号館, 教育別棟
		経済学部		講義棟2号館	新棟			講義棟2号館
		経営学部				国経法棟		
		国際社会科学部						
		工学部・府・研究院	電情棟1階40㎡, 低温工学棟	理学実験棟	船舶海洋棟, 船舶海洋実験棟, 講義棟A(2)	エネルギー棟, 可視化風洞実験棟, 大学院棟	理学研究棟(増築部), 建築材料棟, 環境棟	生産工学科棟, 化工・安工棟, 生産2号館, 工学部事務棟, 化学棟, 太陽水素, 機械工場A・B, 金属塑性実験, 機械電気室, 電機計算機棟, 建築構造実験棟, 工学基礎研究棟, 講義棟B・C
		環境情報学府・研究院			2・4号館	3号館		
		図書館, 各センター等	中央図書館	中央図書館	中央図書館	理工系図書館	機器分析評価センター, RIセンター, RIセンター, 情報基盤センター, 共研センター, 情報教室	
		他団地附属学校等	特別支援体育館				横中体育館, 養護校舎, 横小校舎, 横小特別教室, 横倉小中体育館	
		学務部, 施設部共通建物等		運動場管理棟	体育系ナール	排水浄化センターA・B棟, 事務局倉庫, エネルギーセンター	自動直都室, 大岡留学生会館, 常盤台宿舎, 学務部, 大学会館, 修沢4棟, 留学生センター, 教育文化ホール, サークル共用, 体育館, 武道館, 第2食堂	
		教育人間科学部				事務棟		
		経済学部			講義棟2号館			
		経営学部						
		国際社会科学部						
		工学部・府・研究院				工学基礎棟		
		環境情報学府・研究院				環境4号館		
図書館, 各センター等								
他団地附属学校等								
学務部, 施設部共通建物等								
教育人間科学部								
経済学部								
工学部・府・研究院			物質合成(化学)棟, 電子情報工学科棟		理学実験棟		化工・安工棟, 生産2号, エネルギー棟	
環境情報学府・研究院								
附属図書館・情報基盤センター								
学務部	武道場1,2階, 第2食堂							
附属鎌倉小学校	校舎3階トイレ			特別教室棟				
附属鎌倉中学校								
附属横浜中学校								
スロープ				鎌倉小・中学校	常盤台 2カ所	常盤台		
対リリ対応				鎌倉小・中学校	常盤台 2カ所	常盤台		
身障者用トイレ								
駐車場				特別支援学校				
更E			生産工学科棟	電子情報工学科棟, エネルギー棟			第3研究棟, 経済新棟, 大学院棟, 中央図書館, 大学	
更V								
部局要求修繕			別紙1参照					
屋外環境整備	安全対策	フェンス			常盤台他	常盤台他	常盤台他	
		道路補修			常盤台他	常盤台他	常盤台他	
		外灯更新			常盤台他	常盤台他	常盤台他	
電気	テア改善等	植栽管理	常盤台他	常盤台他	常盤台他	常盤台他	常盤台他	
		イタ・ロキ・舗装						
		変電設備改修			機械, 教育事務棟	運動場, 環境4	第3研究棟, 船舶海洋, 工事事務棟, 土木工学, 体育館,	
機械	設備	共同構内高圧ケーブル引替		建築, 1食, 環境4, 常盤台3系統	常盤台3系統	常盤台3系統		
		微量PCB調査						
		給水ポンプ等改修	受水槽更新	共同構内給水管改修	共同構内上・中水A系統	共同構内上・中水B系統	共同溝内上・中水C, D, E, 他系統	
緊急対応修繕経費							雨漏り, ガス漏れ, 蒸気漏れ等	

LCG及び現地調点検査による計画的修繕

## 民間資金による複合サービス施設(コンビニ+レストラン)の整備

- ・ (株)ローソンによるコンビニ+ベーカリーレストラン複合施設を誘致
- ・ キャンパス内の食堂の混雑緩和と学生等の快適な教育研究環境の創出



平成20年10月1日OPEN!

### S ガーデン

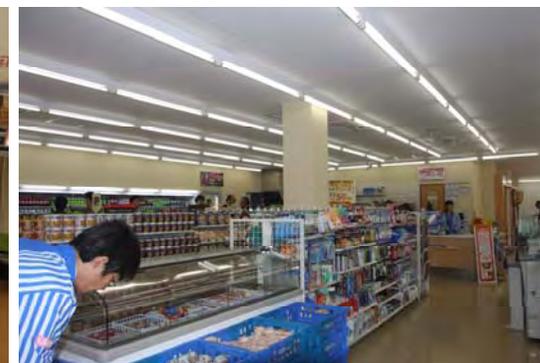
(ローソン横浜国立大学店)

(カフェテラスボンパスト横浜国立大学店)

構成：物販

レストラン

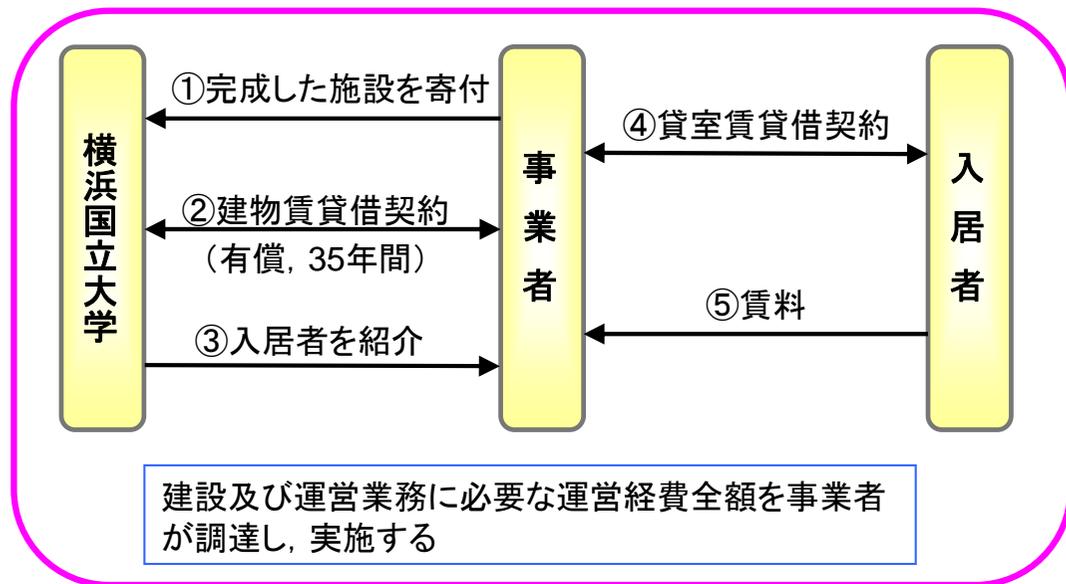
オープンテラス



## 民間資金による留学生・外国人研究者等宿舍の整備

既存の老朽化した宿舍(経年43年・28戸)の跡地に整備

平成22年9月供用開始!



大岡インターナショナルレジデンス (仮称)

### 《期待される成果》

- ・大 学:留学生・外国人研究者の宿泊施設の不足・老朽化解消  
入居者 安全・安心な宿舍、質の高いサービスの実現
- ・事業者:高い入居率による、安定した事業運営
- ・地 域:併設するコンビニエンスストアの利用  
国際交流の活性化

鉄筋コンクリート造 地上6階 約8,500㎡

構成 留学生用居室(252戸)、研究者・職員用居室(57戸)、多目的スペース、コンビニエンスストア

料金 学生用:38,500円(共益費含む)  
研究者・職員用:76,000円~118,000円(同上)

位置 横浜市営地下鉄弘明寺駅前、京浜急行線弘明寺駅近く

## ボイラー暖房から個別空調への切り替え

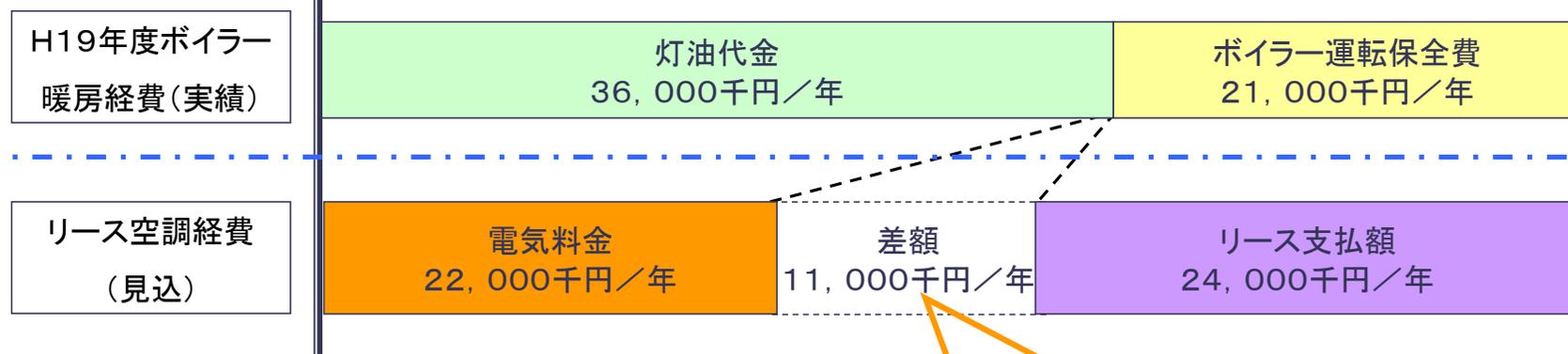
財源 : 学内予算のボイラー暖房経費をリース経費に振り替え

リース契約 : 10年間レンタル(メンテナンス含む)の後、大学引取

規模 : 対象面積 約16,000㎡ ・ 空調機 321台

メリット : 大学側 経費削減(省エネ対策に使用)、CO2削減  
業者側 10年間業務の確保

### 切り替えによる差額を省エネ対策費に



<全学的な省エネ対策費>  
高効率照明器具等の更新等

## 省エネルギー対策

### 省エネルギーの取組み

- ・「省エネルギーに関する委員会」を学内7ブロックに設置
- ・ 四半期ごとに使用量を把握し省エネに関する自己点検評価を実施
- ・ 全学への省エネ啓蒙活動(ポスター・HP等)
- ・ 学内経費の一部で省エネ状況等を反映した経費配分の実施

### 学生の活動

#### 「横国エコキャンパスプロジェクト(ヨコエコ)」※

発足：2008年9月 ※平成20年度学長裁量経費プロジェクト

目的：国大生の環境意識の底上げ

メンバー：有志23名（学部1年生～修士2年生）

平成20年度：ビジュアルソフトの開発

⇒エコアクションにつなげられるような動画を不特定多数の学生に見せる:オリエンテーション!!



全学一斉清掃取材風景



省エネポスター

### 常盤台キャンパス 温室効果ガス排出量

年度	温室効果ガス排出量 (t-CO2/年)	
平成16年度	9,348	—
平成17年度	9,432	(基準年度+1%)
平成18年度	8,562	(基準年度△8%)
平成19年度	8,766	(基準年度△6%)

基準年度

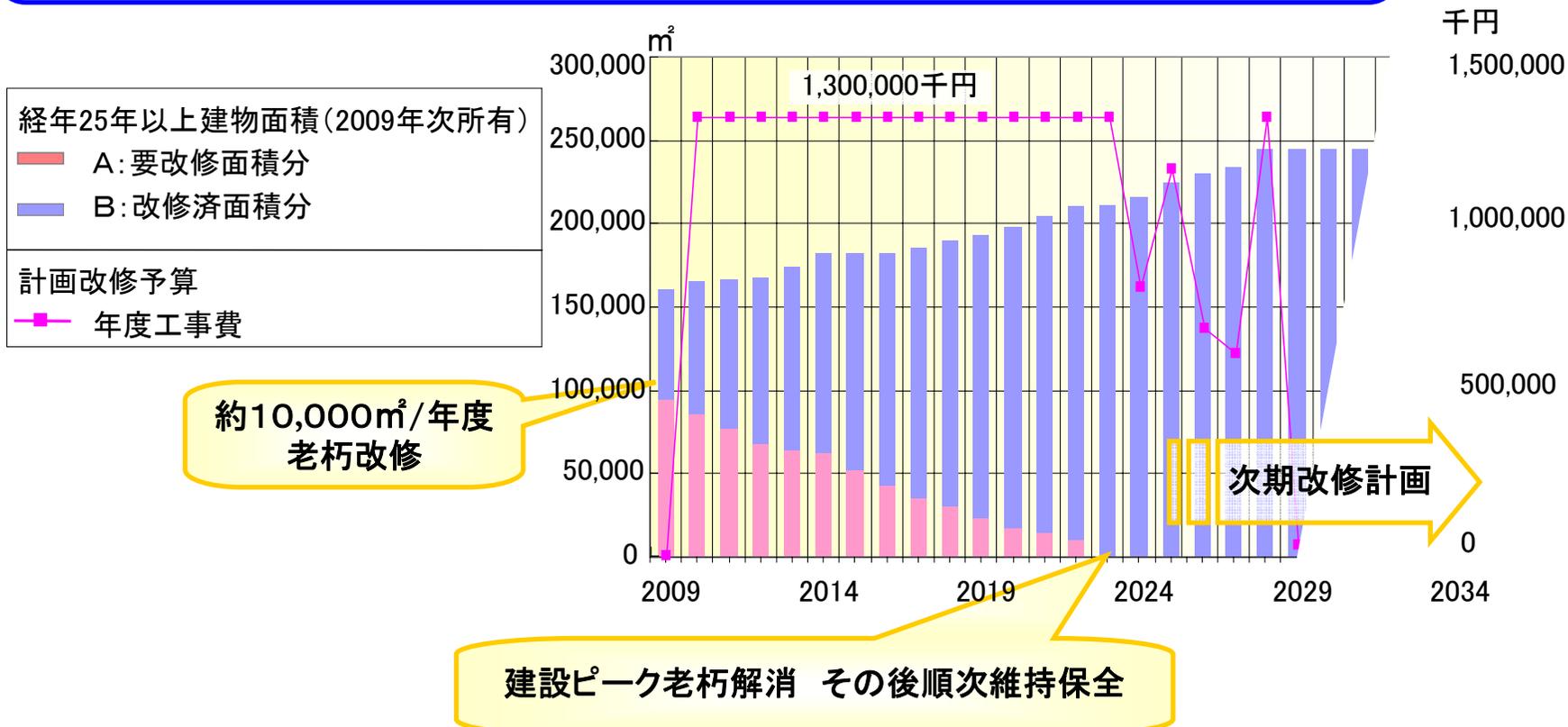
★基準年度比6.2%削減を達成!  
(削減目標値=基準年度に対して年1%削減)

# 課題

## 移転統合による集中整備施設の老朽改善

### ■ 計画的な老朽施設改修の実施 ■

年間1万㎡程度の計画的、継続的な修繕工事  
ライフラインを含め老朽対策を平準化



### ■ 施設の維持管理経費の確保 ■

## 課 題

### ■ 自学・自習スペースの確保 ■

単位の「実質化」⇔「学力の保証」に自学・自習が不可欠  
留学生の増員による占有スペースの増加  
大学はスペースマネジメントをさらに推進

### ■ 施設系職員的能力維持・向上 ■

- ・広い視野
- ・深い専門性
- ・柔軟な思考力